

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第43週 >

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.7-9

麻疹ウイルス 2013年



速報  
P.10-11

風疹診断後に麻疹と判明した一症例



海外感染症情報  
P.12-16

中米でのコレラの流行状況について / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / シリアでポリオが疑われる患者が発生しました



感染症の話  
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(43週)  
P.18-24



43週のデータ  
P.25-38



# 発生動向総覧

< 第43週コメント > 10月30日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核394例

### 3類感染症

細菌性赤痢1例 菌種: *S. sonnei*(D群) 感染地域: ウズベキスタン

腸管出血性大腸菌感染症63例(有症者44例、うちHUS 2例)

感染地域: 国内63例

国内の多い感染地域: 東京都13例、埼玉県5例、千葉県4例、福岡県4例、長崎県4例、熊本県3例、群馬県2例、岡山県2例、鹿児島県2例

年齢群: 1歳(2例)、2歳(6例)、3歳(2例)、4歳(2例)、5歳(3例)、8歳(1例)、9歳(1例)、10代(11例)、20代(13例)、30代(8例)、40代(3例)、50代(5例)、60代(5例)、70代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(18例)、O157 VT2(16例)、O26 VT1(12例)、O157 VT1(4例)、O103 VT1(2例)、O111 VT1(2例)、O157 VT不明(2例)、O128 VT1(1例)、O146 VT2(1例)、その他・不明(5例)

累積報告数: 3,538例(有症者2,350例、うちHUS 76例、死亡4例)

腸チフス2例

感染地域: 新潟県1例、国内(都道府県不明)1例

パラチフス1例

感染地域: インド

### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 中国 感染源: 不明

A型肝炎3例

感染地域: 国内(都道府県不明)1例、インドネシア/シンガポール/マレーシア2例

重症熱性血小板減少症候群1例

感染地域: 広島県

年齢群: 60代

つつが虫病6例

感染地域: 福島県3例、青森県1例、岐阜県1例、長崎県1例

デング熱3例

感染地域: インド2例、フィリピン1例

日本紅斑熱8例

感染地域: 和歌山県5例、三重県2例、広島県1例

レジオネラ症33例(肺炎型31例、ポンティアック型2例)

感染地域: 新潟県3例、富山県3例、石川県2例、静岡県2例、愛知県2例、滋賀県2例、青森県1例、岩手県1例、山形県

1例、茨城県1例、栃木県1例、群馬県1例、埼玉県1例、東京都1例、岐阜県1例、大阪府1例、奈良県1例、福岡県1例、沖縄県1例、国内(都道府県不明)6例

年齢群: 30代(1例)、40代(5例)、50代(5例)、60代(11例)、70代(8例)、80代(2例)、90代(1例)

レプトスピラ症1例 感染地域: 静岡県\_\_感染源: 河川

**5類感染症**

アメーバ赤痢18例(腸管アメーバ症18例)

感染地域: 宮城県2例、栃木県1例、千葉県1例、東京都1例、静岡県1例、香川県1例、福岡県1例、佐賀県1例(死亡)、国内(都道府県不明)8例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触5例(異性間2例、同性間2例、異性間・同性間不明1例)、経口感染3例、不明10例

ウイルス性肝炎2例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触1例(同性間)、不明1例

急性脳炎2例 ヒトヘルペスウイルス6型1例\_\_年齢群: 1歳

病原体不明1例\_\_年齢群: 8歳

クリプトスポリジウム症1例

感染地域: 東京都

劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例

年齢群: 50代(2例、うち1例死亡)、60代(3例)

後天性免疫不全症候群18例(AIDS 4例、無症候14例)

感染地域: 国内15例、韓国1例、国内・国外不明2例

感染経路: 性的接触17例(異性間6例、同性間11例)、不明1例

ジアルジア症1例 感染地域: 広島県

侵襲性インフルエンザ菌感染症1例(菌検出検体: 血液)

年齢群: 60代

侵襲性髄膜炎菌感染症1例(菌検出検体: 血液)

感染地域: 宮城県

年齢群: 80代

侵襲性肺炎球菌感染症15例(菌検出検体: 血液14例、血液・髄液1例)

年齢群: 0歳(3例)、1歳(3例)、2歳(1例)、60代(3例)、70代(3例、うち1例死亡)、80代(2例)

先天性風しん症候群2例

病型: 典型例1例、その他1例

感染地域: 東京都2例

累積報告数: 19例

梅毒21例(早期顕症I期3例、早期顕症II期13例、無症候5例)

破傷風2例 年齢群: 60代(2例)

風しん14例(検査診断例12例、臨床診断例2例)

感染地域: 東京都6例、愛知県4例、神奈川県1例、新潟県1例、長野県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 2歳(1例)、10～14歳(1例)、15～19歳(1例)、20～24歳(1例)、25～29歳(1例)、35～39歳(6例)、40代(2例)、50代(1例)

累積報告数: 14,218例(検査診断例9,769例、臨床診断例4,449例)  
麻疹1例〔麻疹(検査診断例)〕

感染地域: インドネシア/マレーシア

年齢群: 50代

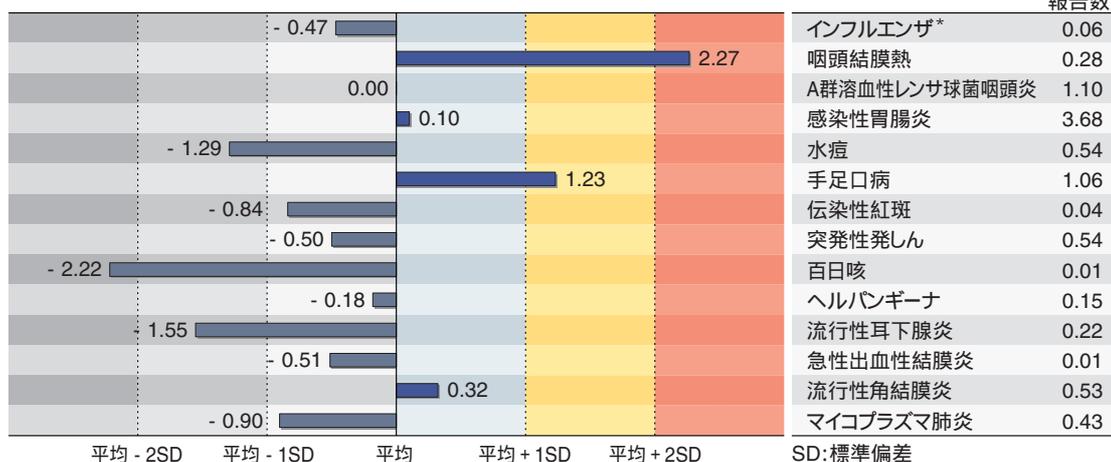
累積報告数: 208例〔麻疹(検査診断例86例、臨床診断例60例)  
修飾麻疹62例〕

(補) 2012年第43週から2013年第42週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 群馬県\_\_感染源: 不明)、日本紅斑熱2例(感染地域: 三重県1例、高知県1例)、マラリア1例(熱帯熱\_\_感染地域: ナイジェリア)、急性脳炎5例(ヒトヘルペスウイルス6型1例\_\_年齢群: 0歳、病原体不明4例\_\_年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、5歳(1例)、8歳(1例))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(50代(1例)、80代(1例))、先天性風しん症候群1例(典型例\_\_感染地域: 東京都)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第43週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県( 0.69 )、佐賀県( 0.31 )、静岡県( 0.30 )である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は8例と前週と比較して増加した。都道府県別では岩手県( 2例 )、群馬県、千葉県、東京都、神奈川県、徳島県、佐賀県から各1例、年齢別では10歳未満( 3例 )、10代( 1例 )、20代( 1例 )、50代( 2例 )、80歳以上( 1例 )であった。

#### 小児科定点報告疾患( 主なもの )

RSウイルス感染症の報告数は3,702例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県( 1.47 )、島根県( 1.13 )、長崎県( 1.07 )である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は北海道( 2.32 )、山口県( 2.26 )、鳥取県( 2.11 )である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県( 12.53 )、長崎県( 7.45 )、大分県( 7.14 )である。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は新潟県( 1.16 )、北海道( 1.07 )、岩手県( 1.05 )である。

手足口病の定点当たり報告数は第38週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は鹿児島県( 3.87 )、佐賀県( 2.78 )、福井県( 2.77 )である。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は沖縄県( 0.09 )、千葉県( 0.03 )、神奈川県( 0.03 )、高知県( 0.03 )、大分県( 0.03 )、宮崎県( 0.03 )である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は富山県( 0.45 )、秋田県( 0.43 )、福井県( 0.41 )である。

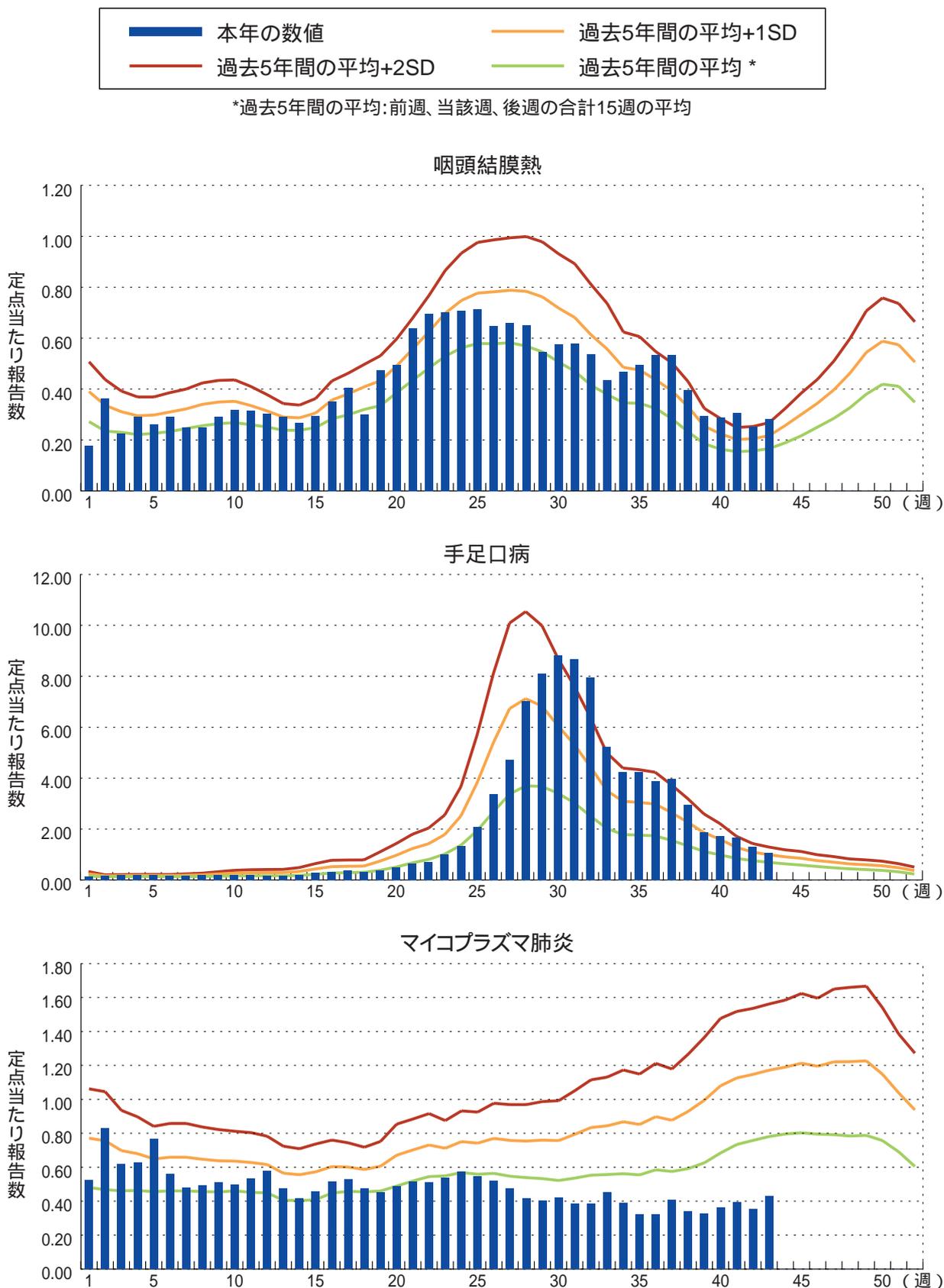
#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県( 1.83 )、岩手県( 1.63 )、富山県( 1.60 )である。

感染性胃腸炎( ロタウイルスに限る )は第42週から報告が開始された。今週、都道府県別では山口県から1例報告があった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2013年第43週 )

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

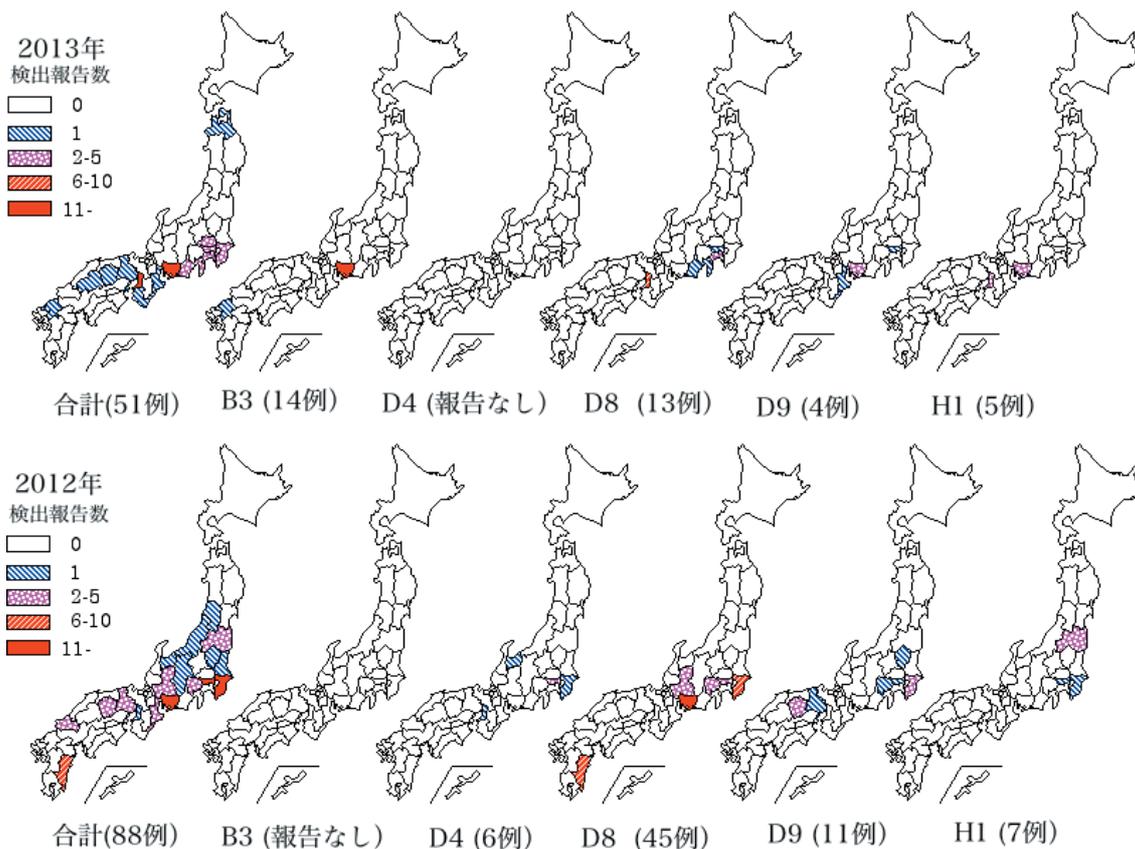
(2013年10月29日現在報告分)

## 麻疹ウイルス 2013年

2013年1～10月までに、B3型が14例(愛知県13例、福岡県1例)、D8型が13例(大阪府9例、神奈川県2例、東京都、静岡県各1例)、D9型が4例(愛知県2例、東京都、三重県各1例)、H1型が5例(大阪府3例、愛知県2例)など、A型(ワクチンタイプ)12例や未型別3例を含めて麻疹ウイルスの分離・検出が計51例報告されている。

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2012&2013年

(病原微生物検出情報: 2013年10月29日現在報告数)



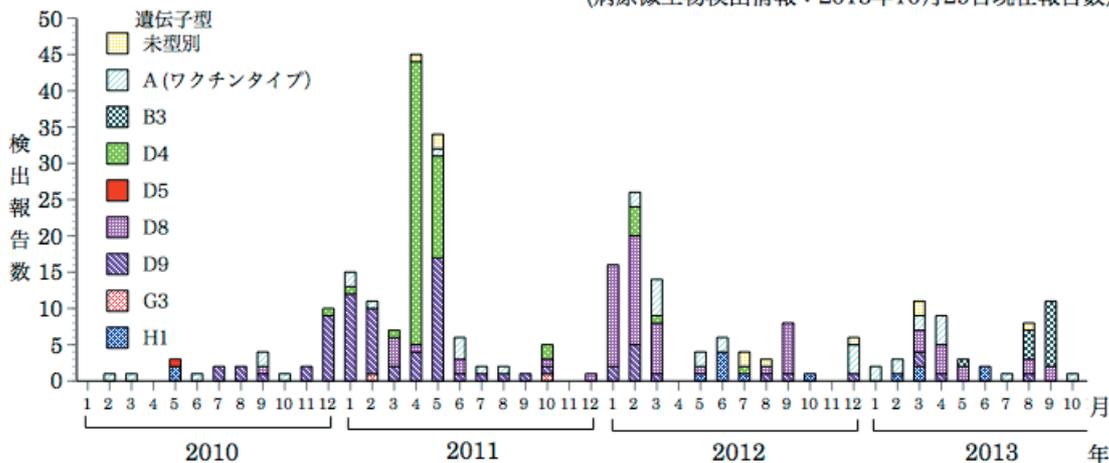
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2010年1月～2013年10月

(病原微生物検出情報：2013年10月29日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

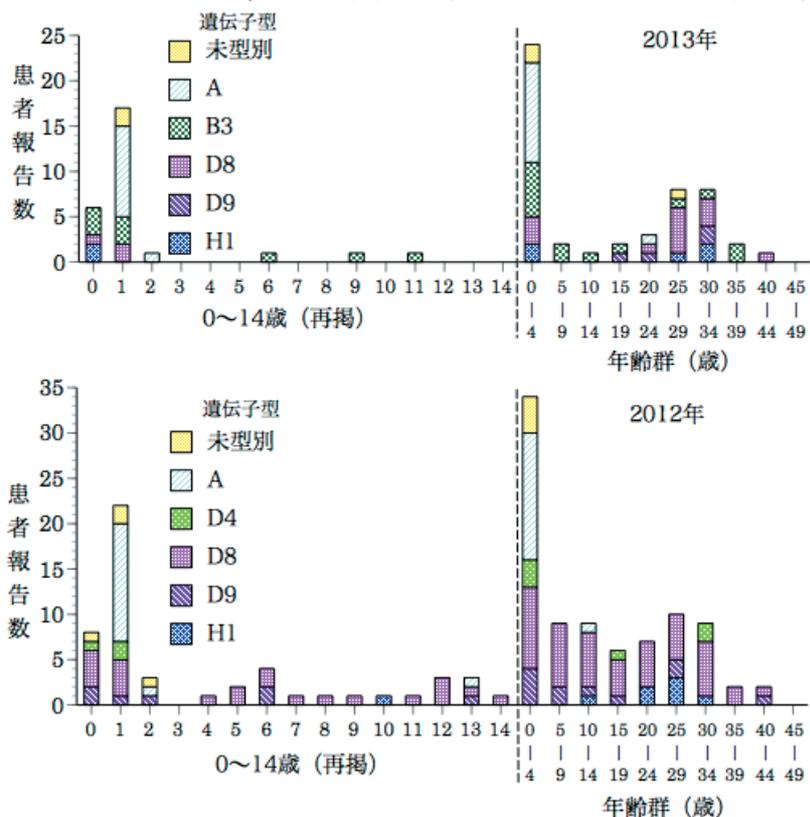


Infectious Agents Surveillance Report

このうち、B3型はタイからの輸入例( IASR速報 : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/measles-m/measles-iasrd/3666-pr4012.html> )や渡航歴のない集団発生例( IASR速報 : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/measles-m/measles-iasrs/3991-pr4052.html> )から検出されている。

また、風疹流行下に風疹と診断された後、検査診断により麻疹ウイルスが検出され麻疹と判明した例( 本号10ページ「速報」参照 )も含まれている。

麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布, 2012&2013年  
(病原微生物検出情報: 2013年10月29日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html> を参照ください。



## 風疹診断後に麻疹と判明した一症例

2013年は大阪府内で大規模な風疹流行がみられており、第36週現在において患者数は3,000名を超えている。このような状況下において、風疹と診断された後に麻疹であることが判明した症例を経験したので概要を報告する。

**症 例**：29歳女性、2013年4月30日から38 度の発熱をきたし、いったん解熱後、5月3日から再び39 度の発熱がみられた。5月3日から風疹様の発疹と咽頭痛、5月4日にリンパ節の腫脹が見られ、近医で風疹と診断された。咳、鼻汁、結膜充血といったカタル症状はなく、コプリック斑も認めなかった。海外渡航歴や発疹性疾患患者との接触歴はなく、感染源は不明であった。風疹の血清IgM等の検査は行われていなかった。

症例の子(4カ月齢、女児)が5月10日に発疹をきたし、11日より39 度の発熱、12日にはコプリック斑を認めた。5月13日の血清学的検査で、麻疹に対する血清IgM値が9.37となり麻疹と診断された。5月15日に採取された患児の血液、咽頭ぬぐい、尿検体からRT-nested PCR法による検査で麻疹ウイルスのNおよびH遺伝子が陽性となり、咽頭ぬぐい液からVero/SLAM細胞を用いたウイルス分離培養検査で麻疹ウイルスが分離された。増幅されたN遺伝子の核酸配列を解析した結果、麻疹ウイルスの遺伝子型はD8に分類された。

患児の接触者調査で母親(本症例)の病歴から家庭内における母から子への麻疹伝播の可能性が疑われた。5月16日に本症例の血液、咽頭ぬぐい、尿検体が採取され、RT-nested PCR法を用いた麻疹検査に供された。その結果、すべての検体で遺伝子型D8の麻疹ウイルスが検出された。増幅されたウイルス遺伝子配列は子に由来するものと同一であった。また、5月15日に検体採取した麻疹に対する血清IgM値は4.4、IgGは128以上で、血清学的にも麻疹であったことが裏付けられた。本症例はカタル症状を欠き、最終的に修飾麻疹と診断された。なお、本症例の麻疹ワクチン接種歴は1回(昭和60年、28年前)であった。

**考 察**：本症例が近医で風疹と診断された背景には昨今の風疹流行がある。2008年以降大阪府内の麻疹患者数は大きく減少し、2012年には年間4名であった。麻疹に対する注意喚起は十分ではない一方で、2012年以降、風疹が大規模な流行を見せており、府内では先天性風疹症候群も報告されるなど大きく注目されていた。2013年の感染症発生動向調査によると、大阪府では女性で最も多く風疹が報告されているのは10代後半～20代であり、本症例も属している年齢層であった。そのような状況下で、発疹が風疹様でカタル症状もない修飾麻疹が風疹と臨床診断されたと推察される。成人では過去に麻疹ワクチン接種歴や罹患歴のあることも少なくない。そのため麻疹が典型的な症状を示さない修飾麻疹になる例も多く、臨床症状だけで麻疹と風疹を鑑別することは容易ではない。本症例も子が麻疹と診断されなければ見逃されていたであろう。麻疹排除の観点からみても、風疹流行対策の立場からも、発疹性疾患の鑑別には積極的なIgMおよびPCR検査を行うことが肝要と思われる。

本事例で検出された遺伝子型D8の麻疹ウイルスは、近年日本国内で東南アジアやオーストラリアからの輸入関連事例を中心として散発的な発生が報告されている<sup>1)</sup>。遺伝子型D8の麻疹ウイルスは2012年以前には大阪府内で検出されなかった。一方、2013年第11週以降第37週現在、府内で報告された11例の麻疹患者のうち9例から検出された。このうち、海外渡航歴のある事例は2例、麻疹患者との接触歴が判明した事例は5例であった。本事例は国内で感染したが感染源が不詳の2例のうちの1症例であり、疫学調査の結果から大阪府内で麻疹ウイルスに感染したと思われた。

本症例はワクチン接種歴が1回あったにもかかわらず麻疹ウイルスに感染し、非典型的な修飾麻疹を発症したことから、いわゆるsecondary vaccine failure( SVF )が考えられた。わが国で現在20代の大部分 ~ 30代の成人は麻疹ワクチンを1回しか接種されていない。麻疹が一定のレベルで流行する状況下では、自然と麻疹に曝露されるため、麻疹に対する免疫は増強される( ブースター効果 )。しかし、麻疹の流行が極めてコントロールされた現在では、このような効果はあまり期待できない<sup>2,3)</sup>。麻疹ワクチンの効果は年齢とともに減衰するため、この世代の麻疹感染リスクは徐々に高くなると思われる。実際、全国的にみると麻疹患者の47%は20 ~ 30代で、この割合は年々増加の傾向にある<sup>4)</sup>。本症例もこの年齢階層であった。この世代は母親になる機会も多い。麻疹に対する抗体価が低いと、乳児への移行抗体レベルも十分ではなく、子への麻疹感染リスクも高くなる。本事例においても母体の抗体量が不十分だったために子への麻疹伝播が防げなかったと考えられる。

結 語：本症例は風疹流行下で麻疹が風疹と誤診される危険性を示す典型的な例と思われた。日本国内での麻疹排除が進んでいる現在の環境下では、成人のSVFおよび乳児の感染予防対策を効果的に進める必要があり、成人の感受性者に対する対策をより積極的に検討する必要があると考えられる。

#### 参考文献

- 1) IASR 34: 36-37, 2013 日本における麻疹ウイルス流行株の変遷 2009 ~ 2012
- 2) Strebel PM, Papania MJ, Dayan GH, Measles vaccine, In: Plotkin SA, Orenstein WA, Offit PA, editors, Vaccines, 5th ed. Philadelphia: Saunders; 2008, p. 353-398
- 3) Leuridan E, Hens N, Hutse V, Ieven M, Aerts M, Van Damme P, Early waning of maternal measles antibodies in era of measles elimination: longitudinal study, BMJ, 2010 May 18; 340: c1626. doi: 10.1136/bmj.c1626
- 4) IASR 34: 21-23, 2013 麻疹 2012年

大阪府立公衆衛生研究所

倉田貴子 上林大起 駒野 淳 加瀬哲男 高橋和郎

大阪府健康医療部 保健医療室 地域保健感染症課

松井陽子 福村和美 松本治子 大平文人

大阪府守口保健所

有村亜弥子 久保弘美 野田昌宏 津田信子 高林弘の

( IASR 2013年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 中米でのコレラの流行状況について(更新8)

2013年10月26日 WHO( PAHO )

10月26日付で公表された汎米保健機関( PAHO )の情報と10月28日付で公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、キューバ、ドミニカ共和国、ハイチ、メキシコにおけるコレラの発生状況は下記の通りです。

#### キューバの状況

キューバでは、複数の地域で発見された疑い患者の調査が継続されています。今年8月23日に国際保健規則の担当から報告された情報によりますと、2012年第27週から今年第34週までに、合計678人の患者が発生し、このうち3人が死亡しました。

#### ドミニカ共和国の状況

ドミニカ共和国では、コレラの流行が始まり( 2010年11月 )から、今年第41週までに、31,090人の疑い患者が報告され、このうち458人が死亡しました。今年第41週に20人の疑い患者が報告されましたが、死亡者は発生していません。17州では過去2週間に疑い患者の報告はありませんでした。過去4週間ににおける疑い患者の68%は、プエルト・プラタ( Puerto Plata )、サン・フアン( San Juan )、サンティアゴ( Santiago )、サント・ドミンゴ( Santo Domingo )で発生しました。

今年第1週から第9週までの期間と第32週から第40週までの期間に、患者数が増加しましたが、第41週時点では、疑い患者の報告数は減少傾向にあります。今年の致死率は2.2%で、2011年の致死率( 1.7% )と2012年の致死率( 0.8% )に比べ、高くなっています。保健当局は調査を行い、対応策を実施しています。

#### ハイチの状況

ハイチでは、コレラの流行が始まり( 2010年10月 )から、今年10月17日までに報告されたコレラの患者は合計684,085人に達しており、そのうち380,846人( 55.6% )が入院し、8,361人が死亡しました。2011年11月以降、全国の致死率は1.2%ですが、地域によって異なり、南東( Sud Est )県では4.3%であり、ポルトープランス( Port-au-Prince )では0.6%です。10月19日付の更新情報以降、新たに1,512人の患者が発生し、31人が死亡しました。新たな患者はハイチの全10県から報告されました。

#### メキシコの状況

メキシコの国際保健規則の担当は、今年9月9日から10月25日までに、コレラ菌( *Vibrio cholerae* ) O1、血清型Ogawaに感染した確定患者が176人発生したと報告しました。このうち1人が死亡しました。7,000検体以上が検査され、その中から患者が発見されました。

10月12日の更新情報以降、新たに5人の患者が発生しました。そのうち4人はベラクルス( Veracruz )から報告され、1人はサン・ルイス・ポトシ( San Luis Potosi )から報告されました。5人の患者は、都市化が進み、飲用水の確保や基本的な保健衛生サービスが制限されているワステカ( la Huasteca )地域で発生しました。

176人の確定患者のうち、2人( 1.1% )は連邦区、157人( 89.2% )はイダルゴ( Hidalgo )州、9人( 5.1% )はメヒコ( Mexico )州、2人( 1.1% )はサン・ルイス・ポトシ州、6人( 3.4% )はベラクルスで発生しました。確定患者のうち89人( 50.9% )が女性で、87人( 49.1% )は男性でした。また、確定患

者のうち57人( 32.5% )が入院しました。

疫学診断・レファレンス研究施設( Institute of Epidemiological Diagnostics and Reference )で行われたコレラ菌の感受性検査では、ドキシサイクリンとクロラムフェニコールに対しては感受性がありましたが、シプロフロキサシンに対する感受性が低下しており、トリメトプリム・スルファメトキサゾールに対しては耐性を示しました。

メキシコの保健当局は、国レベルで集団発生の調査とサーベイランスの強化、医療へのアクセスと医療の質の確保を継続しています。様々なレベルの医療システムで保健の専門家がコレラの予防・治療・制御に関するトレーニングを受けています。地域レベルでの飲用水の確保と基本的な衛生対策が実施されています。特に、水と食品の安全に関する市民への啓発活動は、スペイン語のほか、先住民族の言語でも行われています。

メキシコにおけるコレラの地域内感染は、1991年から2001年の間に発生したコレラの流行以来、初めてのことです。メキシコの患者から分離された系統の遺伝子学的な特徴は、カリブ海の3か国( ハイチ、ドミニカ共和国、キューバ )で流行している系統と高い相同性( 95% )がみられ、1991年から2001年の間にメキシコで流行した系統とは異なっています。

PAHOと世界保健機関( WHO )は、メキシコのこの事例に関して渡航や貿易を制限することを推奨していません。

#### 中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について( 更新50 )

2013年10月29日 WHO( GAR )

10月29日付で公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、カタールでMERS( マーズ )コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生しました。

患者は23歳の男性で、以前に報告された確定患者の濃厚接触者の疫学調査で発見されました。この患者は、以前に報告された確定患者が所有する動物の飼育小屋で働いていました。患者の症状は軽く、容態は良好です。暫定的な調査によれば、この患者には最近の海外渡航歴はありませんでした。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は145人で、このうち62人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症( SARI )のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

これまでに報告された患者は初発症状として呼吸器疾患がみられました。下痢のほか、ショックを伴う腎不全や急性呼吸窮迫症候群( ARDS )を含む合併症もみられています。重症の免疫不全患者では、典型的な所見や症状がみられない可能性もあります。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、

考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態( Public Health Emergency of International Concern : PHEIC )の要件は満たしていないと助言しました。

### シリアでポリオが疑われる患者が発生しました( 更新1 )

2013年10月29日 WHO( GAR )

10月29日付で世界保健機関( WHO )から公表された情報によりますと、10月17日にシリアで急性弛緩性麻痺( だらんとした麻痺 )の患者が22人発生したと報告された後、調査中の10人の患者から野生株ポリオウイルス1型が分離されました。分離されたウイルスの起源を明らかにするための最終的な遺伝子解析の結果は確定されていません。シリアで最後に野生株ポリオウイルスの患者が発生したのは1999年でした。

患者のほとんどは非常に若く( 2歳未満 )、ポリオの予防接種を受けた者と未接種者が含まれています。シリアにおけるポリオの推計予防接種率は、2010年には91%でしたが、2012年には68%に低下しました。

シリアと近隣諸国の保健省は、確定診断を待たずに、総合的な集団発生への対応計画を策定し、実施しています。シリアでは、10月24日、あらかじめ計画された追加の予防接種活動として、政府の支配下にある地域と係争中の地域で、160万人の小児に対して、ポリオ、麻しん、流行性耳下腺炎、風しんの予防接種が始まりました。

最初の患者が報告された時に、デリゾール( Deir Al Zour )県では追加の予防接種活動が速やかに開始されました。シリアと近隣諸国の大規模な集団発生対応は11月初旬に開始され、地域の状況と疫学的な状況によっては、少なくとも6か月から8か月の間続くと想定されています。

現在のシリアの状況では、頻繁な人口の移動があり、重要な地域における予防接種率が低下しているため、野生株ポリオウイルス1型が国際的に広がるリスクが高いと考えられています。さらに潜在的な患者を積極的に検出するために、この地域に対してサーベイランスに関する警告が出されました。

WHOの「国際渡航と健康( International Travel and Health )」は、ポリオの発生地域に行くすべての渡航者と、発生地域から出るすべての渡航者に対し、ポリオワクチンを規定の回数分接種することを推奨します。

### 中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について( 更新51 )

2013年10月31日 WHO( GAR )

10月31日付で公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、MERS( マーズ )コロナウイルスに感染した確定患者が新たに4人発生しました。患者の1人は、オマーンで最初に確定さ

れた患者で、他の3人はサウジアラビアで確定されました。

オマーンの患者はダーヒリーヤ( Al Dahkliya )地方の68歳の男性で、10月26日に発症し、10月28日に入院しました。暫定的な疫学調査によれば、この患者には最近の海外渡航歴はありませんでしたが、現在、感染源の調査が進められています。

サウジアラビアの3人の患者のうち、1人は女性、2人は男性です。患者のうち、東部で報告された患者1人が死亡しました。患者の1人は医療従事者で、基礎疾患( 持病 )がありました。患者の年齢は49歳から83歳です。3人とも、発症前に動物との接触はありませんでしたが、1人は以前に報告された確定患者の接触者であったと報告されました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は149人で、このうち63人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症( SARI )のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するように推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

これまでに報告された患者は初発症状として呼吸器疾患がみられました。下痢のほか、ショックを伴う腎不全や急性呼吸窮迫症候群( ARDS )を含む合併症もみられています。重症の免疫不全患者では、典型的な所見や症状がみられない可能性もあります。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態( Public Health Emergency of International Concern : PHEIC )の要件は満たしていないと助言しました。

#### 中東呼吸器症候群( MERS )の発生状況について( 更新52 )

2013年11月4日 WHO( GAR )

11月4日付で公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、サウジアラビアでMERS ( マーズ )コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生しました。

患者は東部地域の56歳の女性で、基礎疾患( 持病 )がありました。10月26日に発症し、10月30日に死亡しました。この患者は動物との接触歴はありませんでしたが、以前に報告された確定

患者との接触歴がありました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は150人で、このうち64人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

これまでに報告された患者は初発症状として呼吸器疾患がみられました。下痢のほか、ショックを伴う腎不全や急性呼吸窮迫症候群(ARDS)を含む合併症もみられています。重症の免疫不全患者では、典型的な所見や症状がみられない可能性もあります。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態(Public Health Emergency of International Concern : PHEIC)の要件は満たしていないと助言しました。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

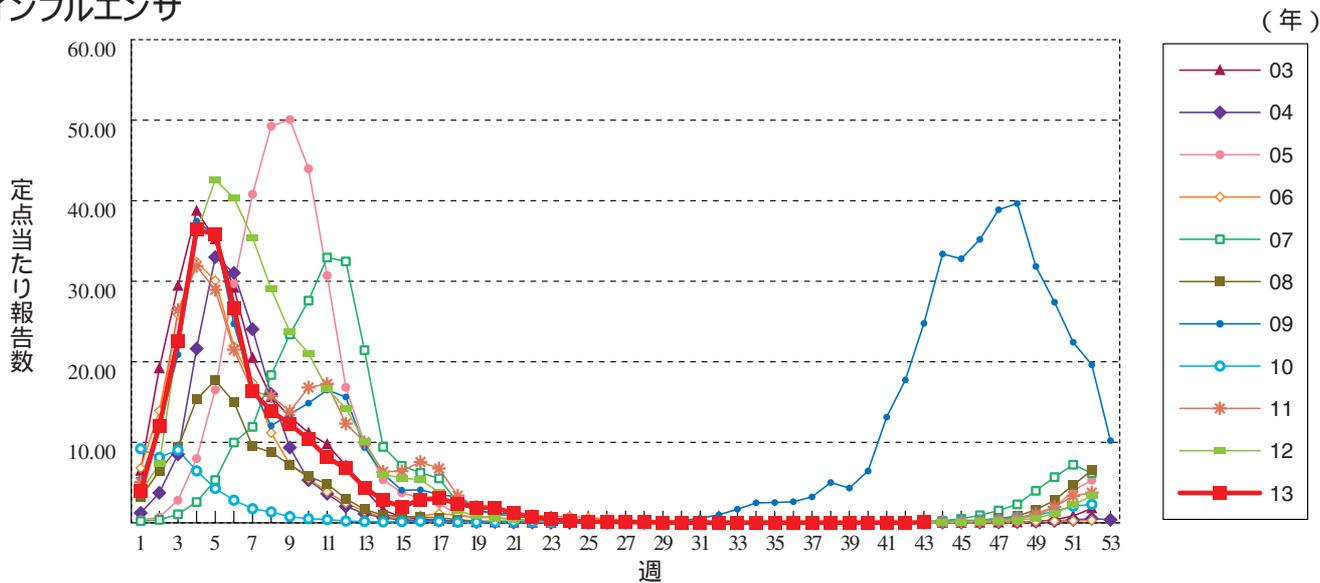
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

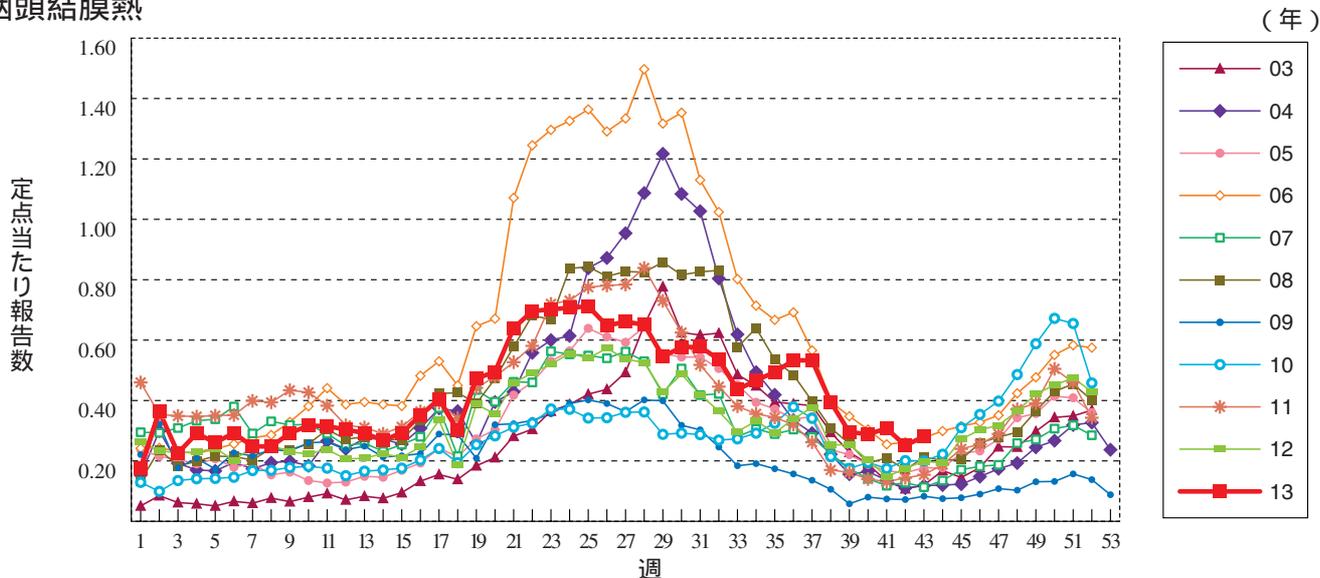


## グラフ総覧(43週)

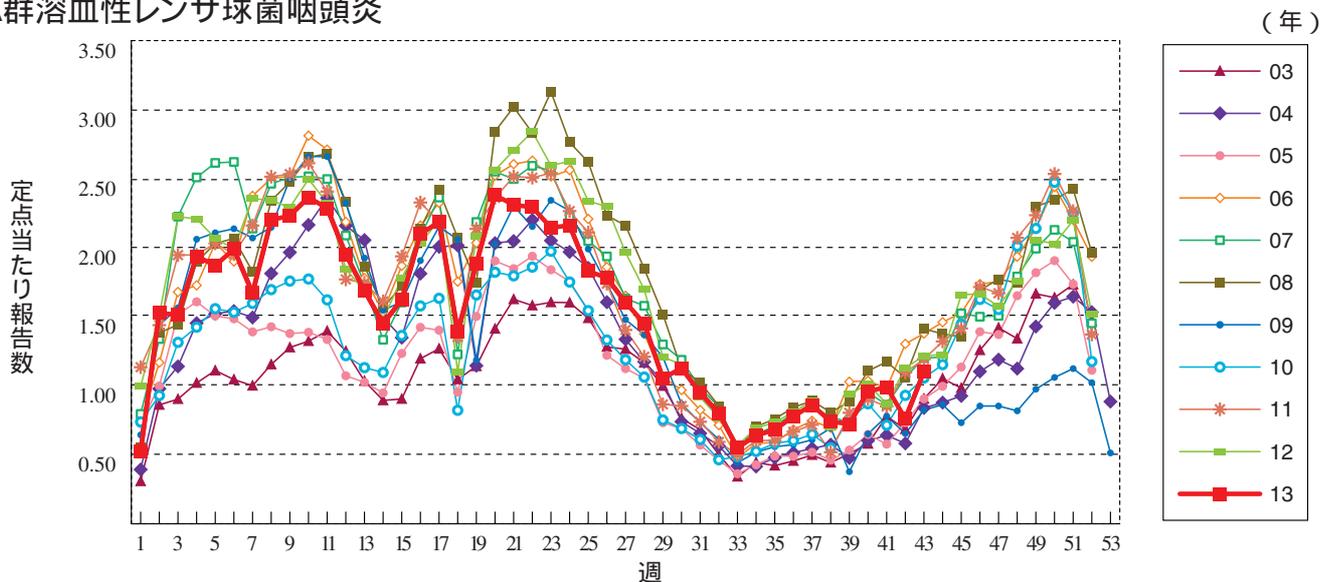
### インフルエンザ



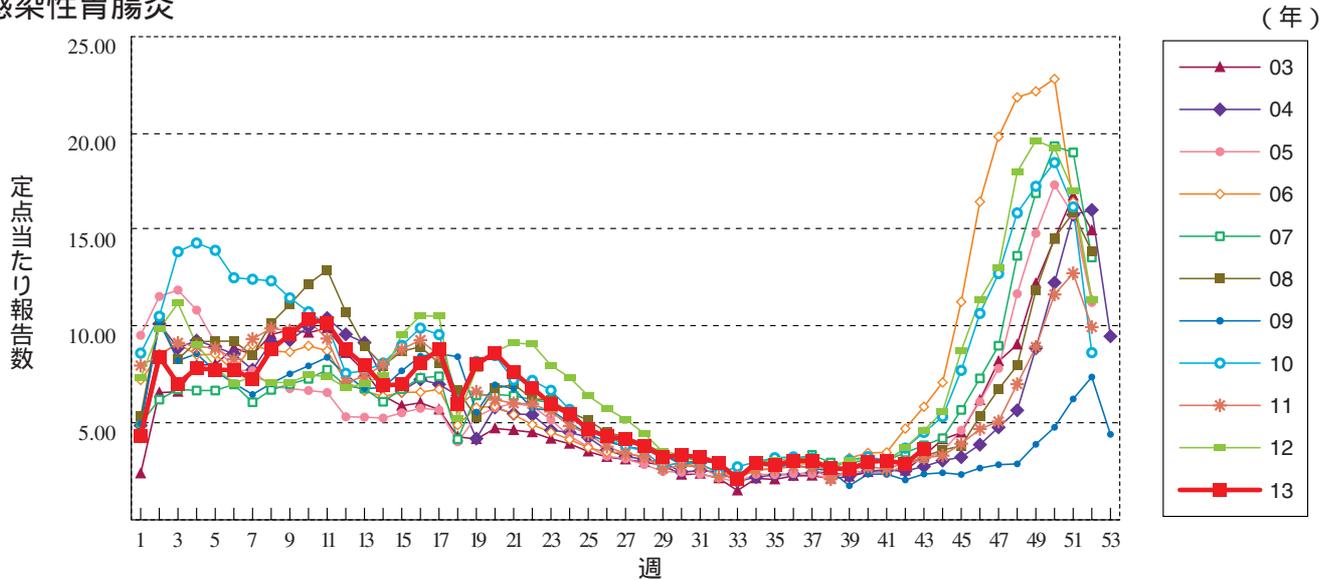
### 咽頭結膜熱



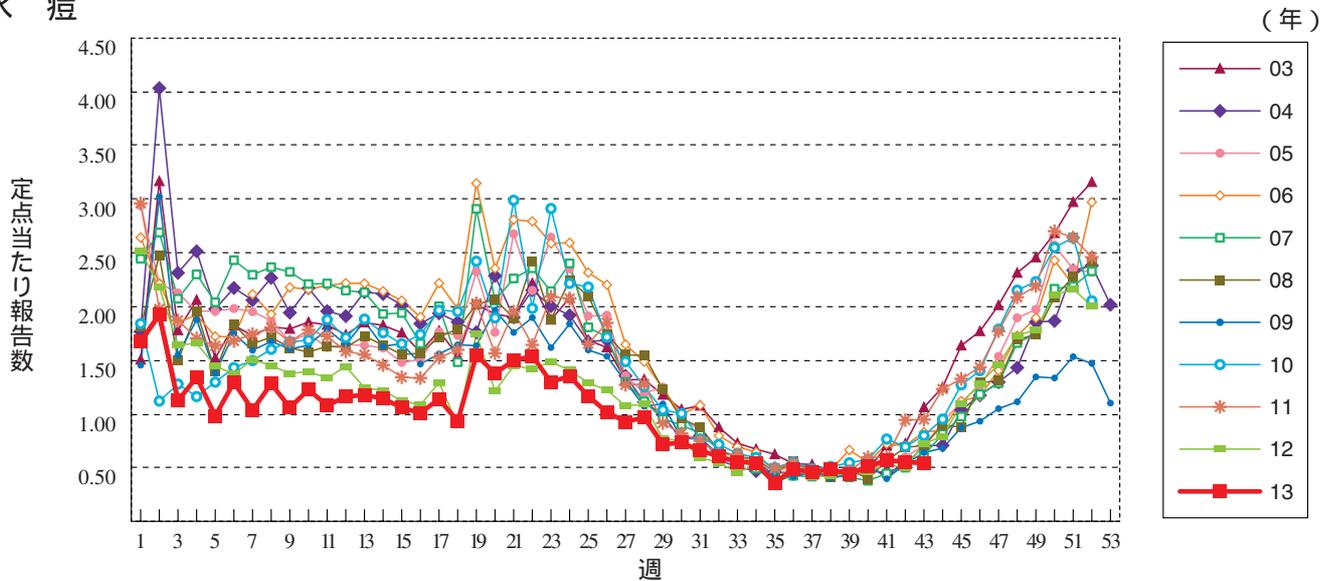
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



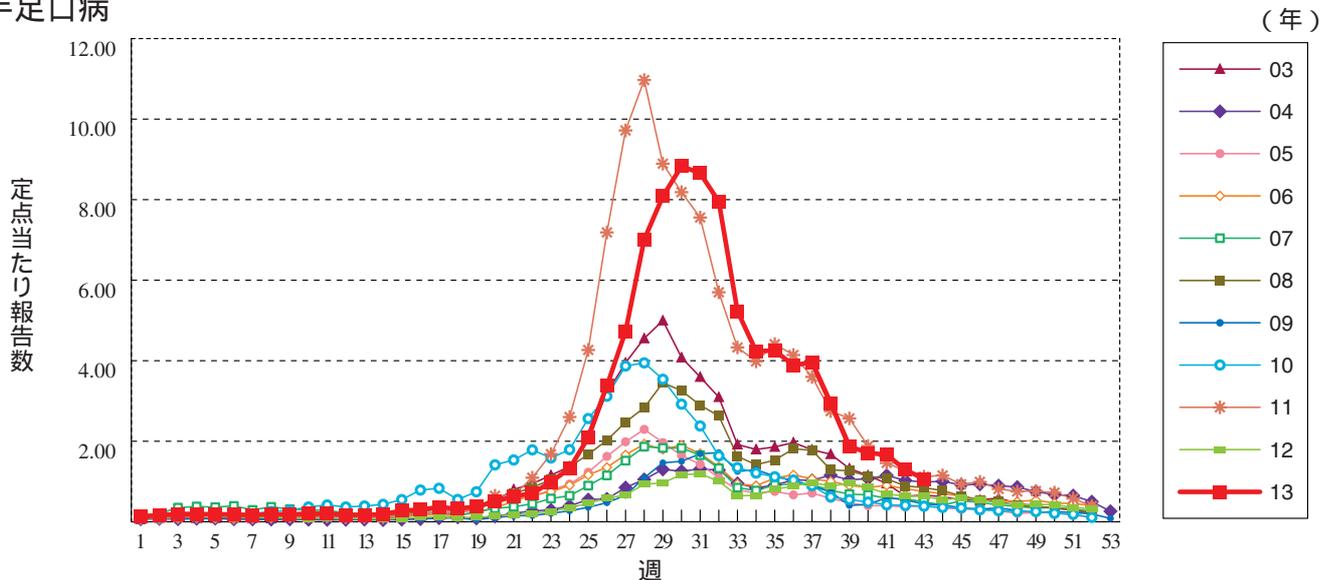
感染性胃腸炎



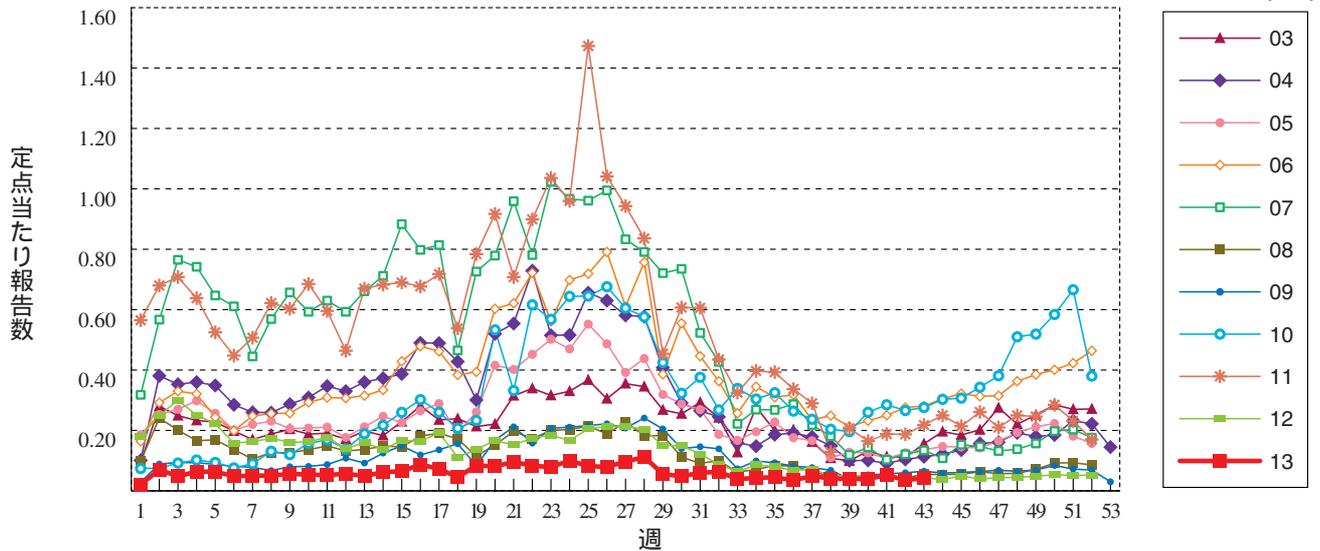
水痘



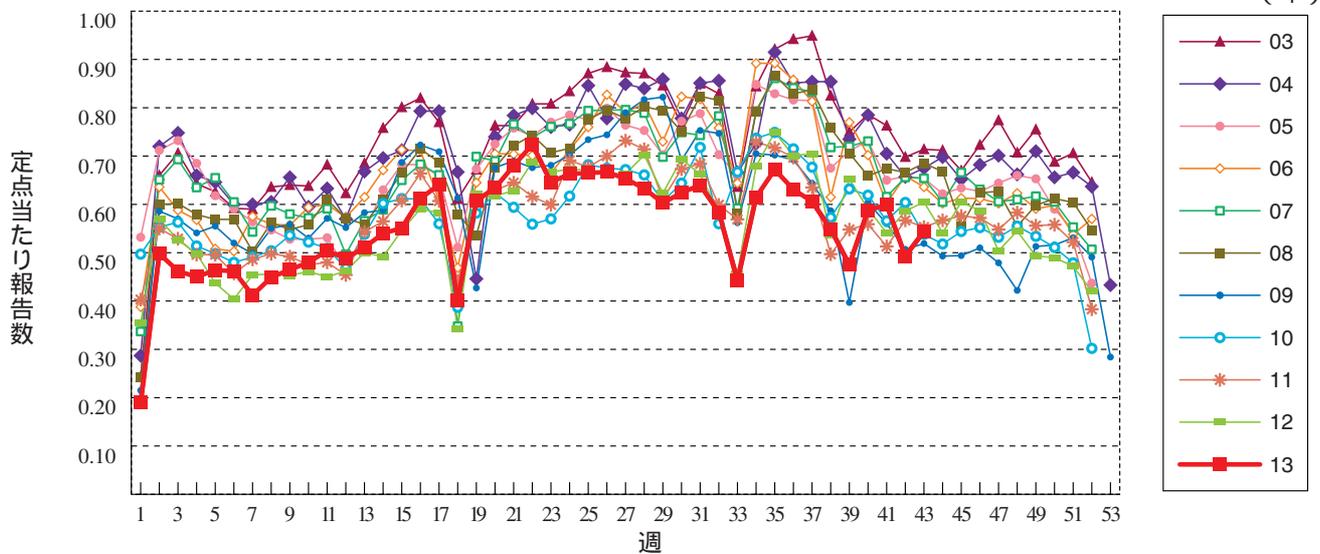
手足口病



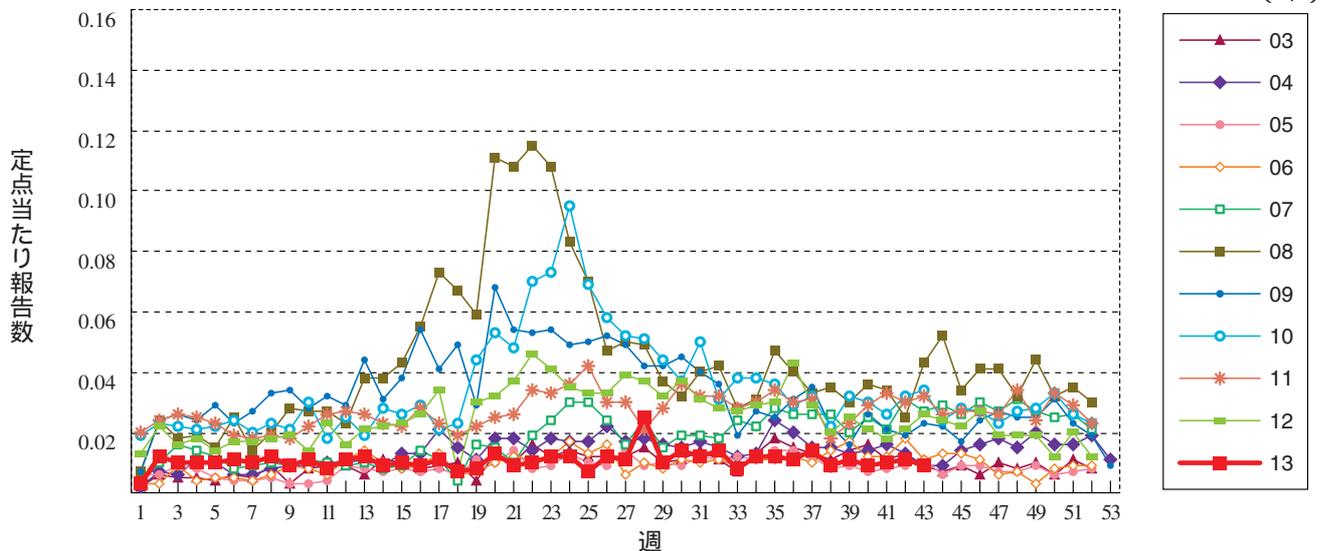
伝染性紅斑



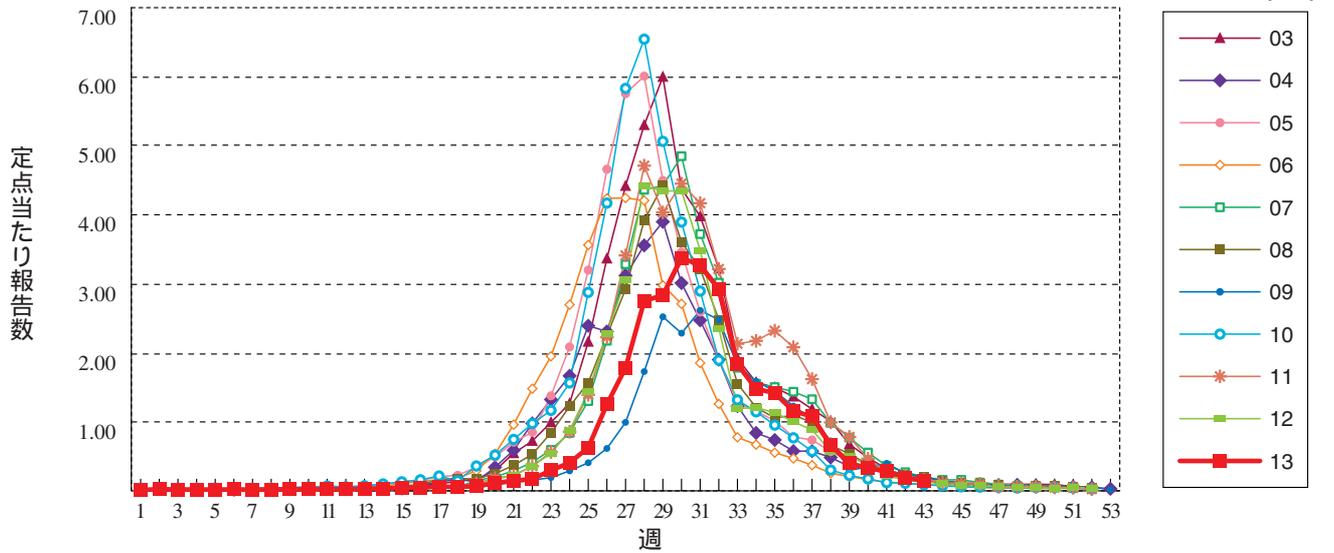
突発性発しん



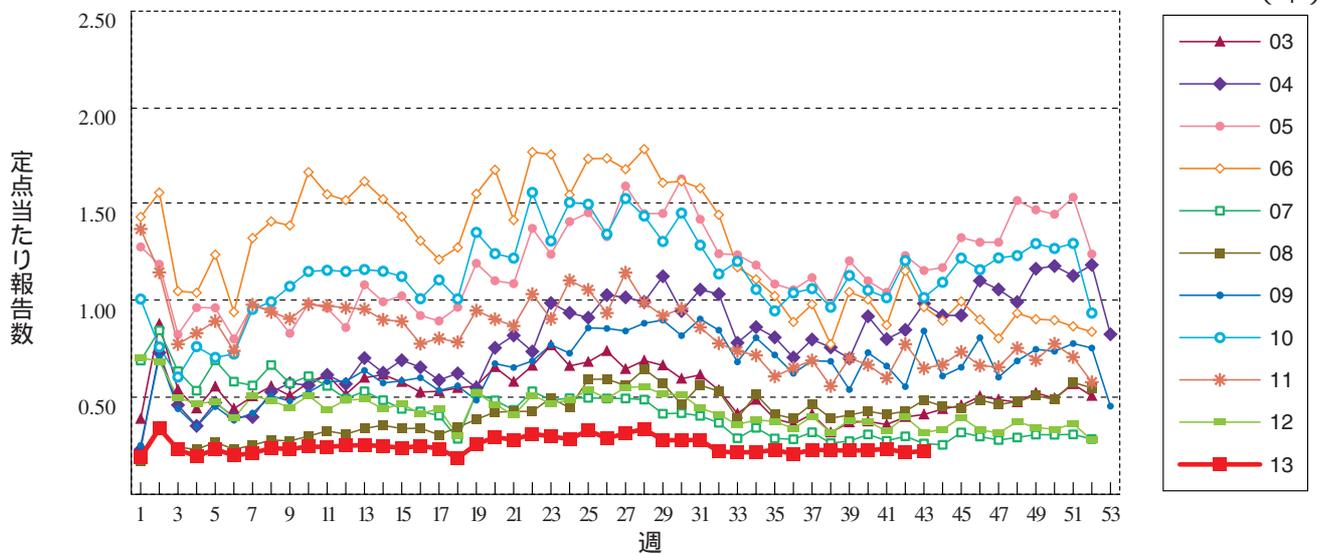
百日咳



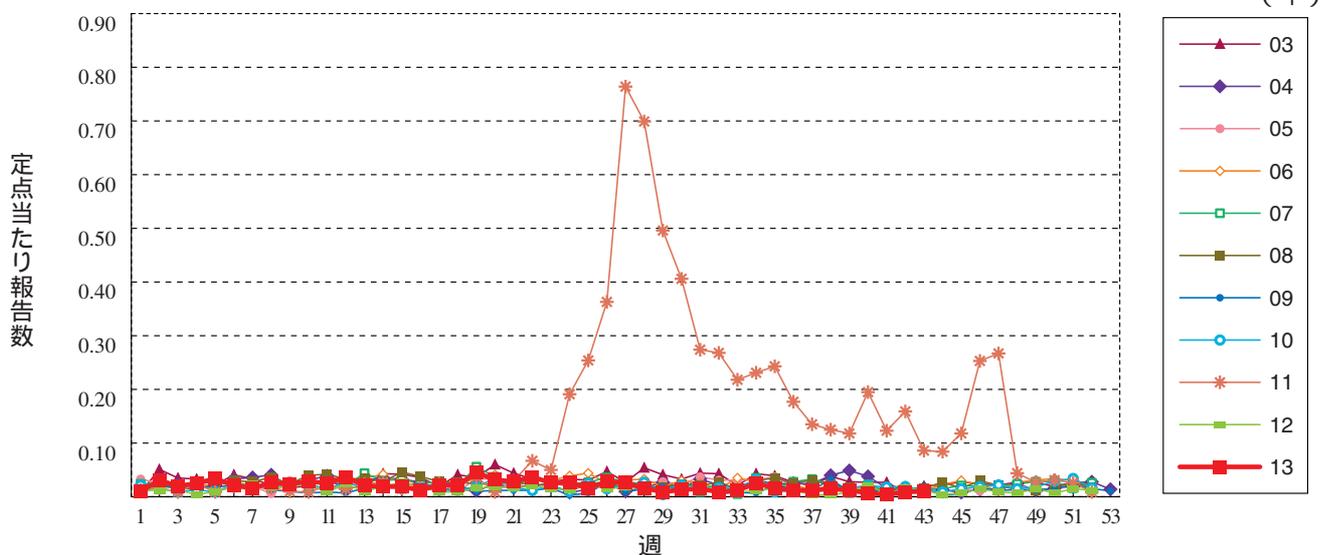
### ヘルパンギーナ



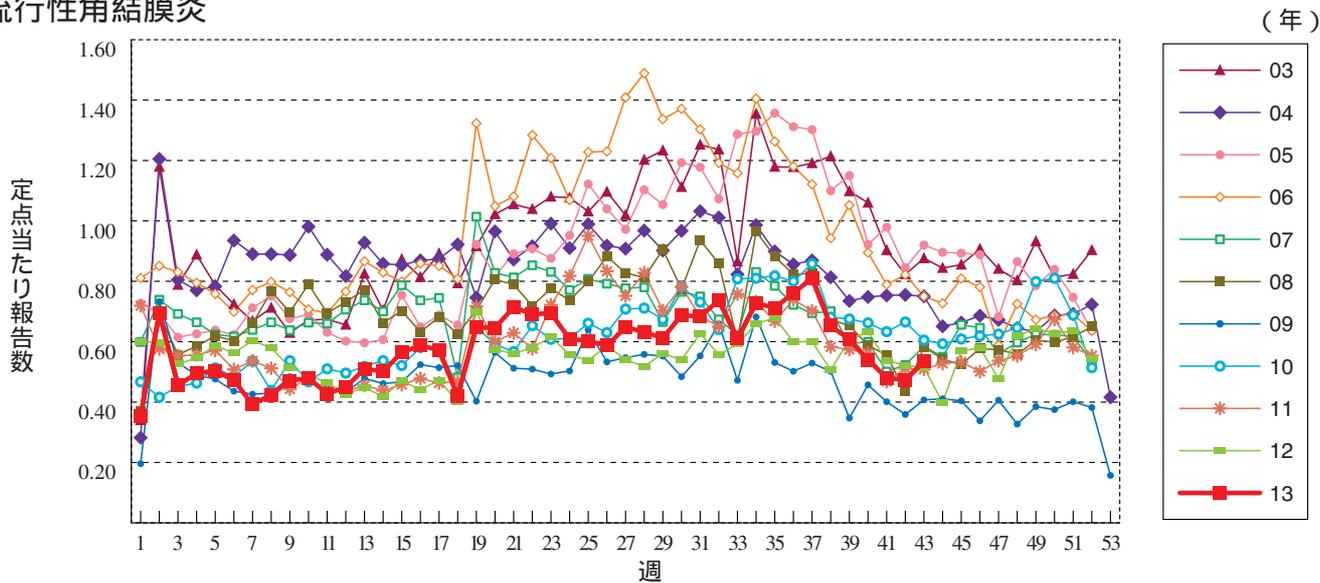
### 流行性耳下腺炎



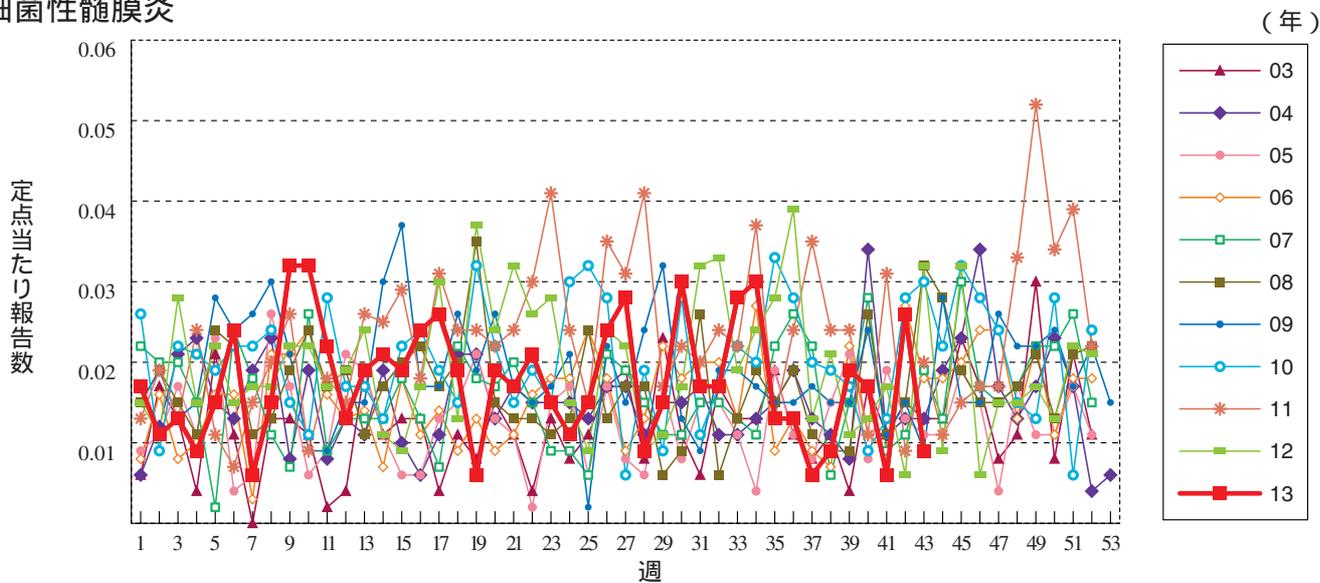
### 急性出血性結膜炎



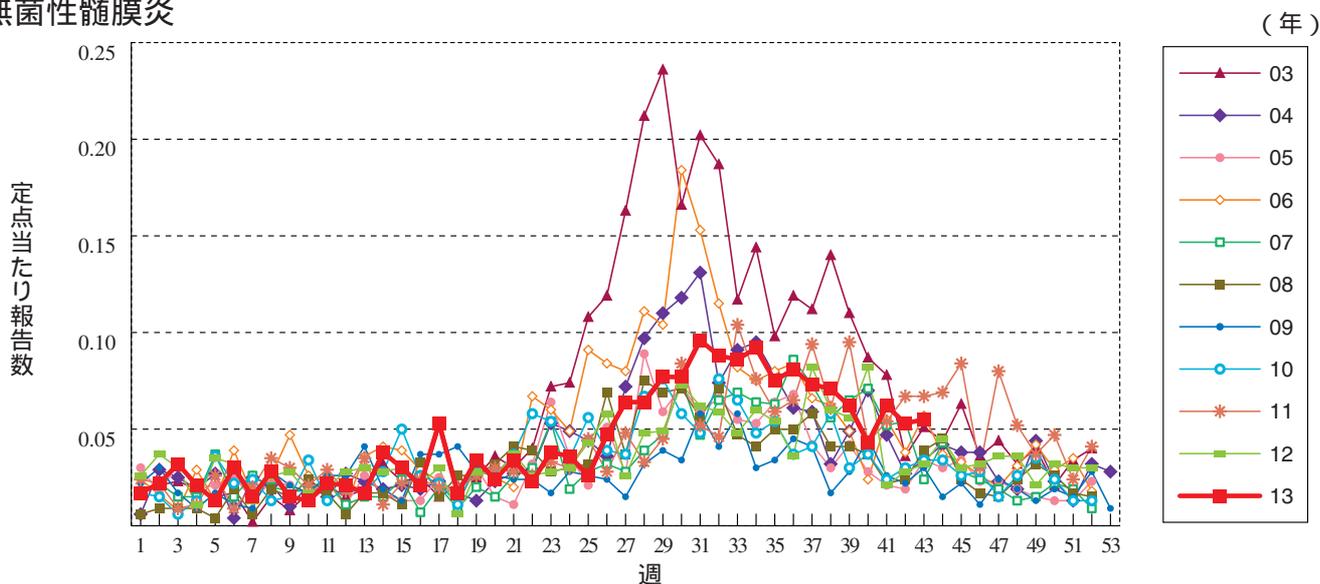
流行性角結膜炎



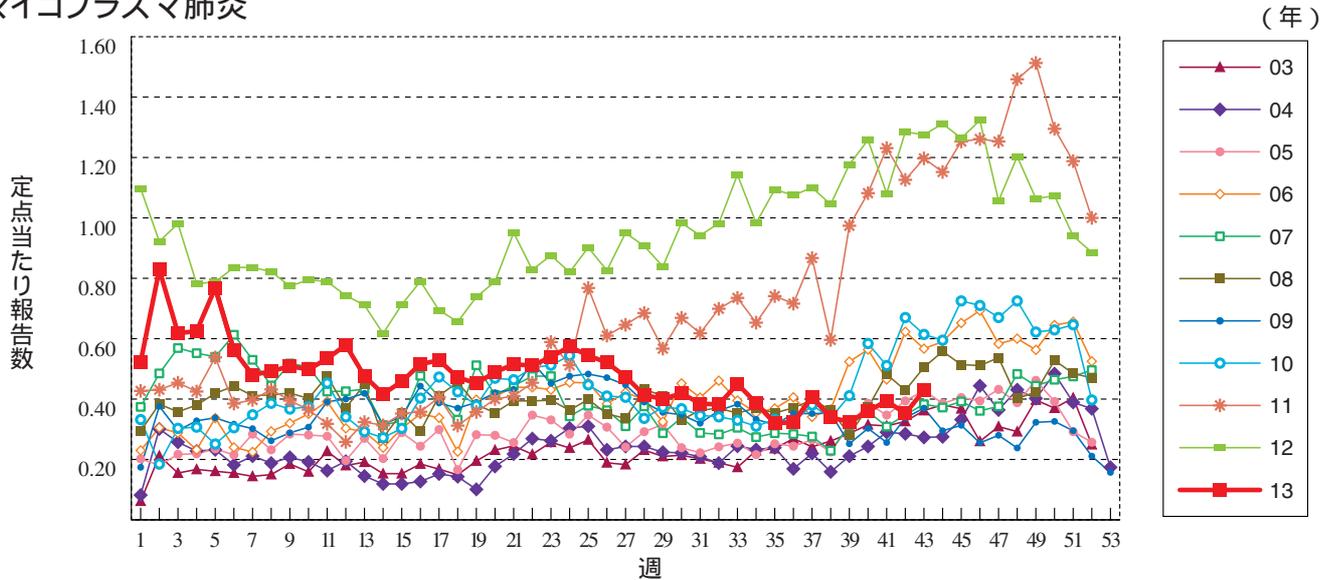
細菌性髄膜炎



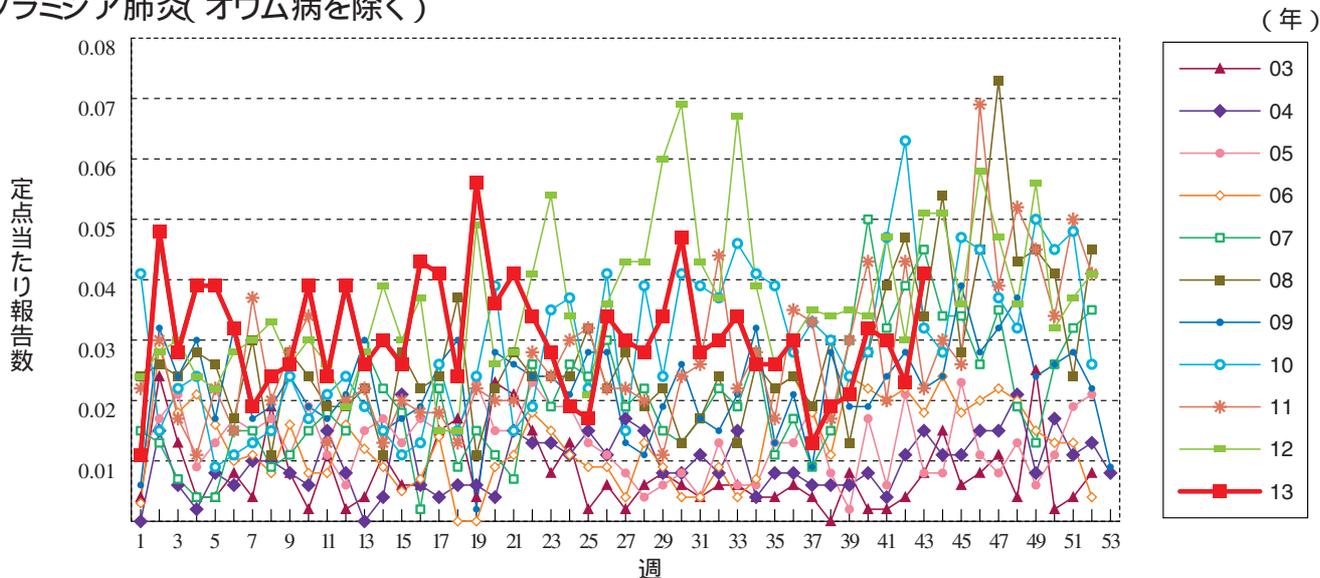
無菌性髄膜炎



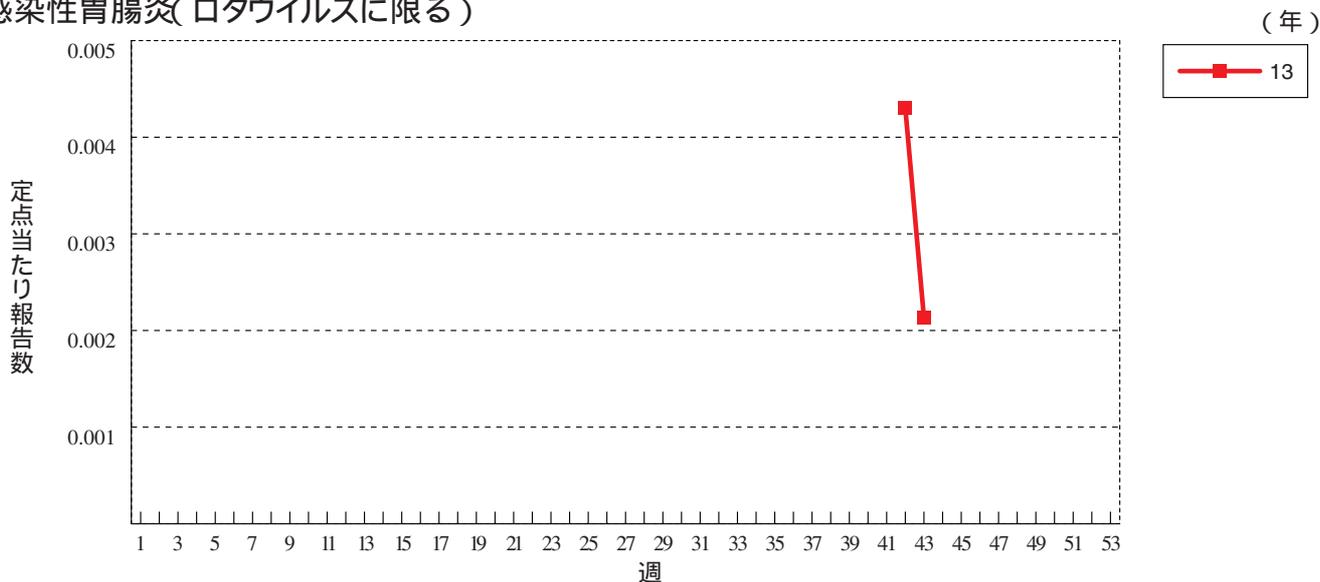
マイコプラズマ肺炎



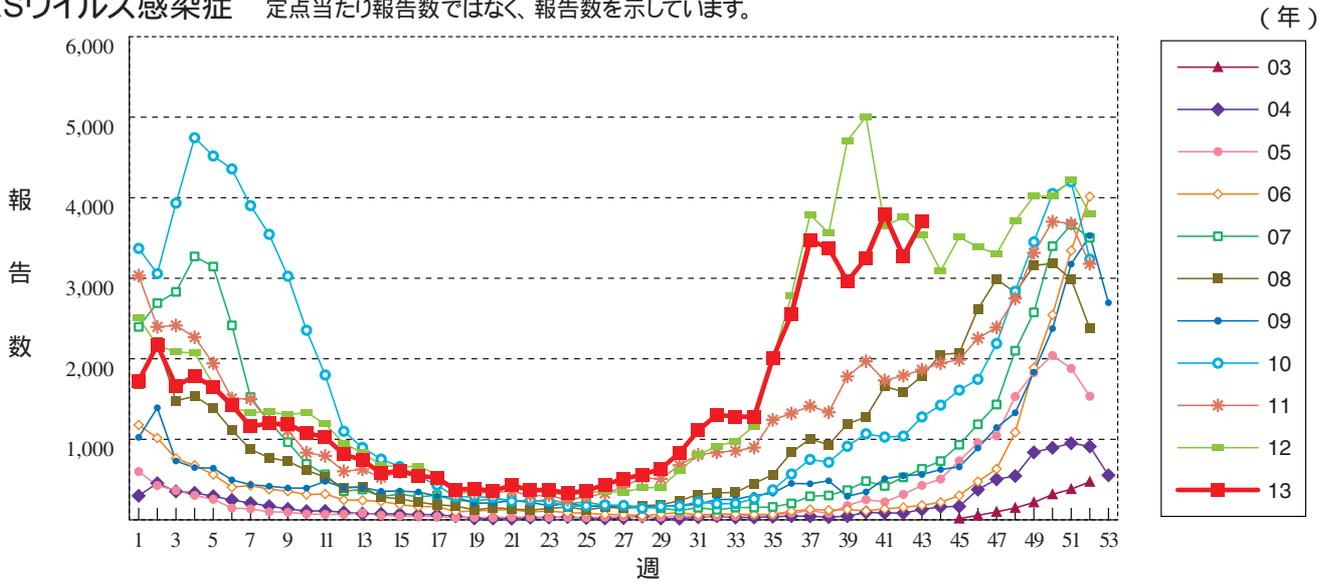
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 43週のデータ

注) 表中の報告数は10月30日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年43週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	394	21854
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	621
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	251
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	184
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	290
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	184
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	274
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	400
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	285
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	214
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1058
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1039
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	3295
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	1489
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	312
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	171
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	170
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	124
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	73
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	273
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	373
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	505
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	1589
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	255
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	236
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	487
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	1446
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1076
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	286
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	237
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	115
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	290
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	451
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	227
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	137
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	176
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	176
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	113
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	930
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	171
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	301
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	239
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	218
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	252
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	383

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	2	1	121	63	3538	2	60	1	43	1	101
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	173	-	-	-	1	-	20
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	140	-	-	-	1	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	32	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	42	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	96	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	39	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	36	-	1	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	72	-	1	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	168	-	5	-	1	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	120	-	6	-	2	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	14	350	1	20	-	18	1	26
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	209	-	7	-	6	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	51	1	1	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	35	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	46	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	22	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	-	1	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	53	-	-	-	1	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	51	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	74	-	1	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1	202	-	2	-	2	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	60	-	1	-	1	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	38	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	59	-	3	-	2	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	6	133	-	2	1	4	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	142	-	3	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	28	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	73	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	59	-	1	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	44	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	245	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	42	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	82	-	1	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	23	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	90	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	60	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	111	-	12	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	5
北海道	-	-	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	3	-	-	1	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	159	3	216	-	-	-	-	-	-	8	133	-	8	-	-	-	-
北海道	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	3	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	17	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	5	1	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	35	-	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	31	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	3	-	-	-	-	-	-	5	16	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	15	-	3	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	17
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年43週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメルバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	4	33	919	1	21	-	-	18	860	2	233	2	299
北海道	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	23	-	7	-	13
青森県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	13	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	59	-	1	-	-	3	30	-	5	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	14	-	2	-	-	-	7	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	11	-	3	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	2	31	-	-	-	-	-	11	-	2	1	29
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	1	9	-	-	-	21
群馬県	-	-	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	11	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	1	1	34	-	-	-	-	1	32	-	5	-	30
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	49	-	-	-	-	1	55	-	4	-	25
東京都	-	-	-	-	-	1	2	68	-	4	-	-	3	153	-	60	-	39
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	49	-	2	-	-	1	76	-	13	-	15
新潟県	-	-	-	-	-	-	3	28	-	1	-	-	-	17	-	1	-	9
富山県	-	-	-	-	-	-	3	32	-	-	-	-	-	7	1	6	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	2	24	-	-	-	-	-	6	-	1	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	13	-	6	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	1	1	13	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	2	25	1	1	-	-	2	23	-	3	-	13
愛知県	-	-	-	-	-	-	3	48	-	-	-	-	1	54	-	12	-	21
三重県	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	6	-	3	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	18	-	9	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	52	-	-	-	-	-	89	-	19	1	24
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	31	-	-	-	-	1	37	-	10	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	2	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	10	-	10	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	1	13	-	12	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	1	42	1	10	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	1	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	2	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	10	-	3	-	6
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	13	-	5	-	-	-	2	-	5	-	3

\*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	18	-	171	5	169	18	1273	1	70	1	85	1	18	15	648	2	19
北海道	-	10	-	4	1	4	-	27	-	1	-	2	-	-	-	24	-	-
青森県	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	8	-	3	1	15	-	-	-	2	-	-	-	13	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-
福島県	-	-	-	3	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	6	-	-
茨城県	-	-	-	4	-	5	-	19	-	-	-	4	-	-	1	17	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	1	1	14	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	2	1	15	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-
埼玉県	-	-	-	10	-	6	-	34	-	1	-	2	-	1	-	32	-	1
千葉県	-	1	-	4	2	11	-	63	-	4	-	5	-	1	-	30	-	1
東京都	1	7	-	14	1	29	9	391	-	20	-	9	-	10	3	75	2	11
神奈川県	-	-	-	9	-	15	1	95	-	4	-	7	-	1	-	65	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	2	7	-	-
富山県	-	-	-	1	-	6	-	3	-	-	-	3	-	-	1	11	-	-
石川県	-	-	-	4	-	3	-	9	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-
福井県	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	5	-	14	-	1	-	-	-	-	1	14	-	-
岐阜県	-	-	-	6	-	2	1	14	-	2	-	1	-	-	1	20	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	7	1	31	-	1	-	2	-	-	1	15	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	8	-	77	-	2	-	9	-	-	-	54	-	2
三重県	-	-	-	1	-	2	-	12	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	3	-	11	-	-	-	3	-	-	-	7	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	18	-	1	-	3	-	-	1	10	-	-
大阪府	-	-	-	10	-	8	-	166	-	9	1	3	-	1	-	35	-	3
兵庫県	-	-	-	12	-	11	-	45	-	6	-	5	-	-	2	28	-	-
奈良県	-	-	-	7	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	9	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	2	1	12	-	1	-	1	-	-	-	13	-	-
広島県	-	-	-	7	-	1	-	24	1	2	-	-	-	1	-	4	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	9	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	2	1	2	-	11	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	4	-	5	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	6	-	3	-	48	-	2	-	7	-	-	-	37	-	-
佐賀県	-	-	-	2	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	3	-	9	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	2	-	7	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	3	-	1	1	8	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	16	-	1	-	5	-	1	1	14	-	-

\*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

\*\*髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年43週

	梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風しん		麻しん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄膜炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	21	1005	2	114	-	-	-	46	14	14218	1	208	-	-	-	2
北海道	-	19	-	7	-	-	-	1	-	109	-	2	-	-	-	-
青森県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	39	-	3	-	-	-	2	-	103	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
福島県	-	10	-	3	-	-	-	-	-	35	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	17	-	5	-	-	-	1	1	121	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	10	-	2	-	-	-	-	-	48	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	9	-	6	-	-	-	-	-	54	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	29	-	4	-	-	-	8	-	605	-	27	-	-	-	-
千葉県	-	45	-	9	-	-	-	1	-	703	-	20	-	-	-	-
東京都	11	349	-	4	-	-	-	7	6	3385	-	59	-	-	-	-
神奈川県	2	62	-	5	-	-	-	4	1	1672	1	33	-	-	-	1
新潟県	-	1	-	2	-	-	-	-	1	47	-	1	-	-	-	-
富山県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
石川県	-	6	-	1	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
長野県	-	8	-	3	-	-	-	-	1	62	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	20	-	3	-	-	-	2	-	148	-	5	-	-	-	-
愛知県	-	42	-	3	-	-	-	6	4	358	-	23	-	-	-	-
三重県	-	9	-	3	-	-	-	-	-	97	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	122	-	2	-	-	-	-
京都府	-	8	-	2	-	-	-	-	-	321	-	5	-	-	-	-
大阪府	3	135	-	3	-	-	-	7	-	3185	-	15	-	-	-	1
兵庫県	-	31	-	3	-	-	-	-	-	1162	-	7	-	-	-	-
奈良県	1	6	-	2	-	-	-	-	-	184	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	247	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	2	-	-	-	1	-	74	-	1	-	-	-	-
広島県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	92	-	-	-	-	-	-
山口県	-	4	1	1	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
香川県	2	18	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
高知県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	42	-	5	-	-	-	2	-	299	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	6	-	1	-	-	-	3	-	64	-	-	-	-	-	-
大分県	-	3	-	4	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	6	-	4	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	6	-	3	-	-	-	-	-	386	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	273	0.06	3702	886	0.28	3467	1.10	11600	3.68	1700	0.54	3354	1.06	134	0.04	1714	0.54	
北海道	26	0.11	149	50	0.35	332	2.32	416	2.91	153	1.07	358	2.50	6	0.04	45	0.31	
青森県	-	-	40	6	0.15	31	0.76	41	1.00	37	0.90	23	0.56	-	-	18	0.44	
岩手県	5	0.08	80	-	-	42	1.05	78	1.95	42	1.05	26	0.65	1	0.03	18	0.45	
宮城県	1	0.01	46	5	0.09	74	1.28	93	1.60	33	0.57	107	1.84	20	0.34	35	0.60	
秋田県	1	0.02	28	-	-	22	0.63	69	1.97	24	0.69	30	0.86	-	-	10	0.29	
山形県	-	-	66	4	0.13	57	1.90	82	2.73	19	0.63	61	2.03	1	0.03	18	0.60	
福島県	1	0.01	56	1	0.02	46	1.02	95	2.11	34	0.76	65	1.44	4	0.09	24	0.53	
茨城県	2	0.02	40	4	0.05	65	0.87	405	5.40	34	0.45	38	0.51	1	0.01	21	0.28	
栃木県	3	0.04	86	2	0.04	22	0.46	77	1.60	11	0.23	22	0.46	-	-	27	0.56	
群馬県	-	-	86	6	0.10	78	1.30	177	2.95	34	0.57	27	0.45	-	-	29	0.48	
埼玉県	6	0.02	217	45	0.28	200	1.27	582	3.68	72	0.46	174	1.10	12	0.08	112	0.71	
千葉県	8	0.04	96	34	0.25	184	1.36	416	3.08	56	0.41	163	1.21	7	0.05	69	0.51	
東京都	39	0.09	274	70	0.27	292	1.12	930	3.58	133	0.51	196	0.75	22	0.08	165	0.63	
神奈川県	8	0.03	150	40	0.19	141	0.68	638	3.10	89	0.43	127	0.62	11	0.05	121	0.59	
新潟県	-	-	103	23	0.38	113	1.85	133	2.18	71	1.16	89	1.46	12	0.20	35	0.57	
富山県	-	-	23	4	0.14	41	1.41	160	5.52	21	0.72	79	2.72	2	0.07	14	0.48	
石川県	-	-	29	9	0.31	32	1.10	102	3.52	9	0.31	36	1.24	-	-	18	0.62	
福井県	-	-	23	6	0.27	36	1.64	108	4.91	7	0.32	61	2.77	6	0.27	13	0.59	
山梨県	3	0.08	9	1	0.04	19	0.79	68	2.83	4	0.17	15	0.63	-	-	16	0.67	
長野県	1	0.01	30	5	0.09	88	1.63	150	2.78	16	0.30	68	1.26	-	-	20	0.37	
岐阜県	24	0.28	55	6	0.11	24	0.45	111	2.09	11	0.21	37	0.70	1	0.02	20	0.38	
静岡県	42	0.30	95	12	0.13	79	0.89	265	2.98	23	0.26	99	1.11	-	-	43	0.48	
愛知県	4	0.02	183	34	0.19	114	0.63	540	2.98	81	0.45	113	0.62	-	-	88	0.49	
三重県	-	-	33	5	0.11	26	0.58	172	3.82	30	0.67	96	2.13	-	-	29	0.64	
滋賀県	2	0.04	32	3	0.09	24	0.75	78	2.44	15	0.47	43	1.34	2	0.06	10	0.31	
京都府	1	0.01	64	13	0.18	41	0.55	204	2.76	42	0.57	83	1.12	-	-	23	0.31	
大阪府	10	0.03	300	57	0.29	312	1.58	758	3.83	99	0.50	112	0.57	3	0.02	112	0.57	
兵庫県	11	0.06	180	15	0.12	78	0.60	580	4.50	64	0.50	79	0.61	5	0.04	72	0.56	
奈良県	3	0.06	48	4	0.12	18	0.53	67	1.97	15	0.44	16	0.47	-	-	8	0.24	
和歌山県	-	-	51	16	0.52	10	0.32	44	1.42	12	0.39	3	0.10	-	-	18	0.58	
鳥取県	-	-	39	7	0.37	40	2.11	31	1.63	14	0.74	32	1.68	-	-	7	0.37	
島根県	-	-	49	26	1.13	14	0.61	136	5.91	15	0.65	31	1.35	-	-	9	0.39	
岡山県	1	0.01	38	4	0.07	35	0.65	247	4.57	20	0.37	35	0.65	-	-	12	0.22	
広島県	-	-	98	52	0.73	61	0.86	335	4.72	35	0.49	24	0.34	-	-	34	0.48	
山口県	1	0.01	94	22	0.47	106	2.26	223	4.74	19	0.40	24	0.51	5	0.11	24	0.51	
徳島県	2	0.05	84	-	-	16	0.70	87	3.78	8	0.35	21	0.91	1	0.04	16	0.70	
香川県	-	-	65	5	0.17	18	0.60	90	3.00	12	0.40	13	0.43	-	-	20	0.67	
愛媛県	1	0.02	67	3	0.08	48	1.30	244	6.59	25	0.68	36	0.97	-	-	34	0.92	
高知県	-	-	43	5	0.17	12	0.40	43	1.43	6	0.20	46	1.53	-	-	8	0.27	
福岡県	2	0.01	161	53	0.44	180	1.50	747	6.23	93	0.78	124	1.03	-	-	105	0.88	
佐賀県	12	0.31	28	20	0.87	32	1.39	68	2.96	18	0.78	64	2.78	1	0.04	20	0.87	
長崎県	9	0.13	47	47	1.07	38	0.86	328	7.45	35	0.80	76	1.73	1	0.02	18	0.41	
熊本県	2	0.03	80	32	0.64	70	1.40	332	6.64	26	0.52	41	0.82	-	-	44	0.88	
大分県	-	-	37	29	0.81	46	1.28	257	7.14	20	0.56	19	0.53	-	-	28	0.78	
宮崎県	-	-	32	53	1.47	32	0.89	451	12.53	18	0.50	86	2.39	3	0.08	37	1.03	
鹿児島県	2	0.02	65	38	0.69	57	1.04	268	4.87	33	0.60	213	3.87	6	0.11	38	0.69	
沖縄県	40	0.69	3	10	0.29	21	0.62	74	2.18	12	0.35	23	0.68	1	0.03	9	0.26	

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	29	0.01	458	0.15	705	0.22	7	0.01	364	0.53	4	0.01	26	0.06	201	0.43	19	0.04
北海道	1	0.01	53	0.37	16	0.11	-	-	17	0.59	-	-	-	-	14	0.61	-	-
青森県	-	-	11	0.27	7	0.17	1	0.09	4	0.36	-	-	-	-	11	1.83	-	-
岩手県	-	-	4	0.10	16	0.40	-	-	6	0.43	1	0.05	1	0.05	31	1.63	1	0.05
宮城県	-	-	13	0.22	24	0.41	-	-	1	0.08	-	-	-	-	19	1.58	-	-
秋田県	-	-	15	0.43	7	0.20	-	-	5	0.71	-	-	-	-	4	0.50	-	-
山形県	-	-	11	0.37	8	0.27	-	-	1	0.13	-	-	-	-	5	0.50	-	-
福島県	-	-	18	0.40	33	0.73	-	-	4	0.33	-	-	1	0.14	5	0.71	-	-
茨城県	-	-	-	-	3	0.04	-	-	17	1.00	-	-	1	0.08	3	0.23	-	-
栃木県	-	-	1	0.02	7	0.15	-	-	2	0.17	-	-	-	-	8	1.14	5	0.71
群馬県	-	-	4	0.07	7	0.12	-	-	14	1.08	1	0.13	-	-	6	0.75	-	-
埼玉県	-	-	19	0.12	56	0.35	4	0.10	11	0.26	-	-	2	0.20	3	0.30	1	0.10
千葉県	4	0.03	8	0.06	35	0.26	-	-	16	0.47	-	-	2	0.22	1	0.11	-	-
東京都	4	0.02	36	0.14	30	0.12	-	-	15	0.39	-	-	4	0.16	10	0.40	-	-
神奈川県	6	0.03	17	0.08	53	0.26	-	-	40	0.93	-	-	1	0.09	3	0.27	1	0.09
新潟県	-	-	19	0.31	6	0.10	-	-	3	0.30	-	-	-	-	4	0.31	4	0.31
富山県	-	-	13	0.45	6	0.21	-	-	2	0.29	-	-	-	-	8	1.60	-	-
石川県	-	-	5	0.17	2	0.07	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	9	0.41	34	1.55	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	4	0.17	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1	0.10	2	0.20
長野県	-	-	20	0.37	5	0.09	-	-	7	0.64	-	-	-	-	6	0.55	-	-
岐阜県	-	-	3	0.06	8	0.15	-	-	9	0.82	-	-	1	0.20	3	0.60	-	-
静岡県	-	-	12	0.13	10	0.11	-	-	5	0.23	1	0.10	2	0.20	7	0.70	1	0.10
愛知県	1	0.01	14	0.08	64	0.35	-	-	7	0.21	-	-	-	-	5	0.38	1	0.08
三重県	-	-	4	0.09	3	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.22	1	0.11
滋賀県	-	-	7	0.22	5	0.16	-	-	2	0.25	-	-	-	-	5	0.71	-	-
京都府	-	-	3	0.04	8	0.11	-	-	10	0.59	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	24	0.12	21	0.11	-	-	14	0.27	-	-	1	0.06	6	0.35	1	0.06
兵庫県	2	0.02	20	0.16	22	0.17	-	-	23	0.66	-	-	-	-	1	0.09	-	-
奈良県	-	-	3	0.09	6	0.18	-	-	3	0.33	-	-	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	2	0.06	-	-	7	1.75	-	-	1	0.09	2	0.18	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1	0.05	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	-	-	-	-
島根県	-	-	2	0.09	1	0.04	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.25	-	-
岡山県	-	-	2	0.04	7	0.13	-	-	7	0.58	1	0.20	-	-	4	0.80	1	0.20
広島県	1	0.01	8	0.11	16	0.23	1	0.05	14	0.74	-	-	2	0.10	5	0.24	-	-
山口県	1	0.02	8	0.17	4	0.09	-	-	5	0.56	-	-	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	-	-	2	0.09	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-
香川県	-	-	3	0.10	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20	-	-
愛媛県	-	-	8	0.22	9	0.24	-	-	11	1.38	-	-	-	-	3	0.50	-	-
高知県	1	0.03	6	0.20	19	0.63	-	-	1	0.33	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-
福岡県	2	0.02	11	0.09	74	0.62	-	-	10	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	3	0.13	4	0.17	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.33	-	-
長崎県	-	-	1	0.02	12	0.27	1	0.13	8	1.00	-	-	-	-	2	0.17	-	-
熊本県	-	-	8	0.16	2	0.04	-	-	18	2.00	-	-	3	0.20	1	0.07	-	-
大分県	1	0.03	3	0.08	19	0.53	-	-	-	-	-	-	-	3	0.27	-	-	-
宮崎県	1	0.03	11	0.31	5	0.14	-	-	16	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	12	0.22	14	0.25	-	-	7	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	3	0.09	3	0.09	8	0.24	-	-	15	1.50	-	-	1	0.14	-	-	-	-

\*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

 報告数・定点当り報告数,  
 疾病・都道府県別 2013年43週

	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
	報告数	定点当り
総数	1	0.00
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	1	0.11
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

 報告数・疾病・都道府県別  
 2013年43週

	インフルエンザ (入院患者)	
	報告数	
総数	8	
北海道	-	
青森県	-	
岩手県	2	
宮城県	-	
秋田県	-	
山形県	-	
福島県	-	
茨城県	-	
栃木県	-	
群馬県	1	
埼玉県	-	
千葉県	1	
東京都	1	
神奈川県	1	
新潟県	-	
富山県	-	
石川県	-	
福井県	-	
山梨県	-	
長野県	-	
岐阜県	-	
静岡県	-	
愛知県	-	
三重県	-	
滋賀県	-	
京都府	-	
大阪府	-	
兵庫県	-	
奈良県	-	
和歌山県	-	
鳥取県	-	
島根県	-	
岡山県	-	
広島県	-	
山口県	-	
徳島県	1	
香川県	-	
愛媛県	-	
高知県	-	
福岡県	-	
佐賀県	1	
長崎県	-	
熊本県	-	
大分県	-	
宮崎県	-	
鹿児島県	-	
沖縄県	-	

**獣医師が届出を行う感染症と対象動物**

注 ) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年43週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1又はH7N9 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年43週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第43号 2013年11月11日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。